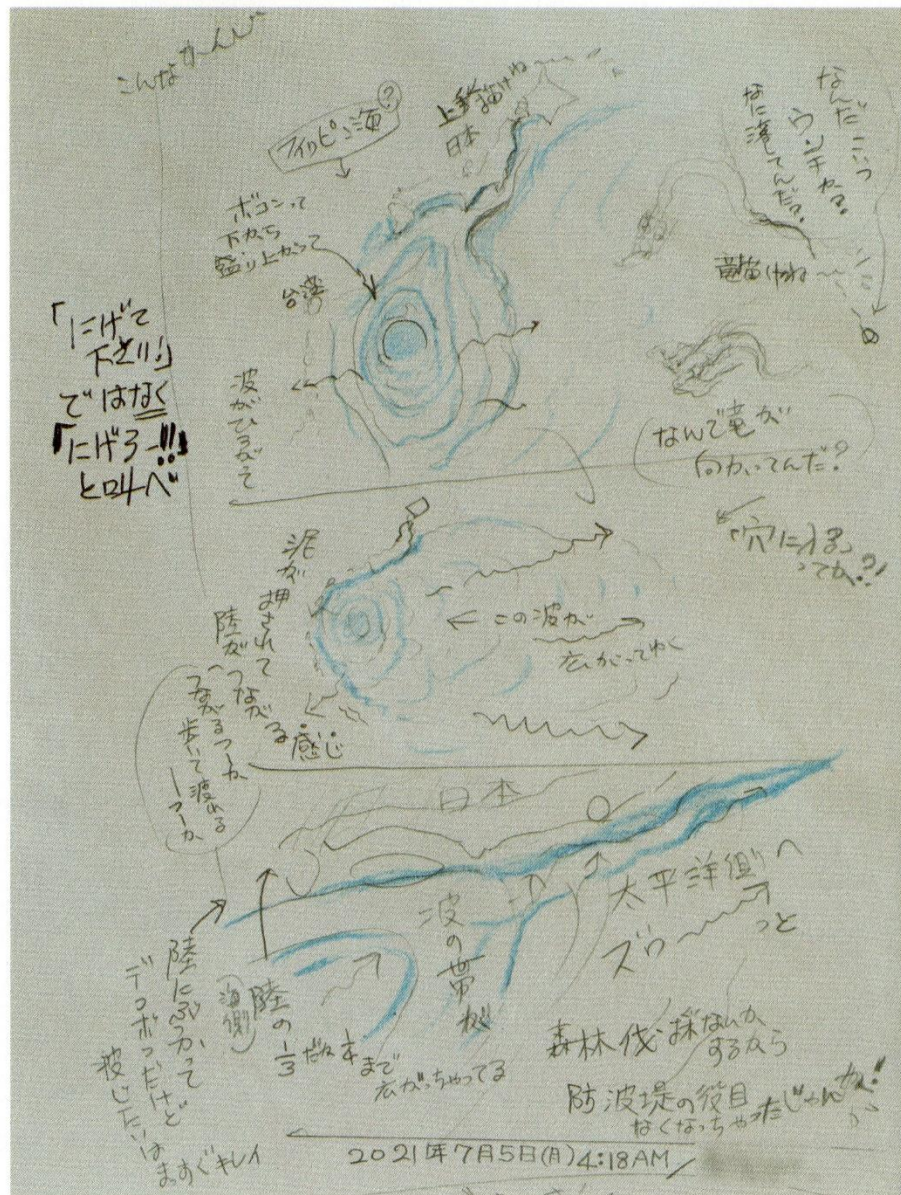




夢を見た日：2021年7月5日4:18AM (1枚目)

南海トラフの南側にあるフィリピン海がボコンと下から盛り上がり、巨大な津波となって周辺の国々に広がっていくのです。日本列島の太平洋側、3分の1から4分の1が大津波に飲み込まれています。震源地に向かって、なぜか2匹の竜が向かっていく映像も見えました。

2025年7月に起こること

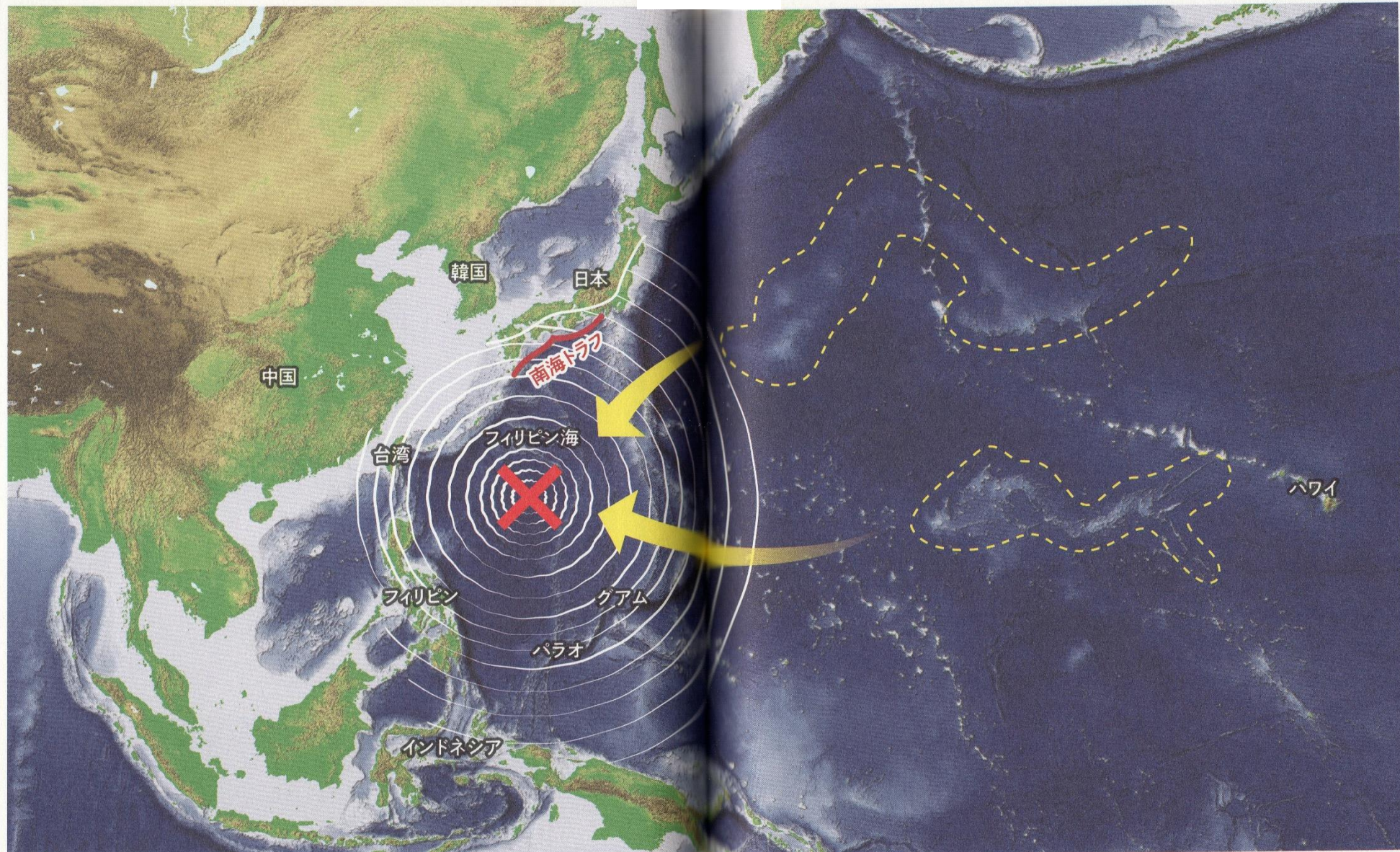
インドに行っているときに、これから起こる大災難の夢を見ました。

たとえるなら、ドロドロのスープが煮えたつたとき、ボコンとなるように、日本列島の南に位置する太平洋の水が盛り上がる——そんなビジョンが見えたのです。海底火山なのか、爆弾なのか、そこまではわかりませんが。そのとき宿で一緒にいた女性にも話していました。

そしてつい最近、また同じ夢を見ました。今度は日付もしっかりと。

その災難が起こるのは、2025年7月です。

私は空からの目線で地球を見ていて、Google Earthと同じといえばわかりやすいかと思います。突然、日本とフィリピンの中間あたりの海底がボコンと破裂（噴火）したのです。その結果、海面では大きな波が四方八方に広がって、太平洋周辺の国に大津波が押し寄せました。その津波の高さは、東日本大震災の3倍はあろうかというほどの巨大な波です。その波の衝撃で陸が押されて盛り上がって、香港から台湾、そしてフィリピンまでが地続きになるような感じに見えたのです。



地図上で見た「2025年7月に起こること」の夢

海底の地形がわかる Google Earth で見るとわかりやすいのですが、震源地として見えたのは、北は日本・西は台湾・南はインドネシアのモロタイ島・東は北マリアナ諸島を結ぶひし形を中心です。その震源地のはるか東、日付変更線付近からハワイ諸島にかけての海底に、夢で見た2匹の竜のようなシルエットが見えるのです。(元地図は ©ROOTS/Heibonsha.C.P.C)

(引用) 私が見た未来／完全版 著者:たつき諒 2021年飛鳥新社